



## みんなの力が 学校を支え 学校を変える

今年度も、保護者・地域の皆様の意見（評価）を学校運営に生かすために、御協力をお願い申し上げます。詳細は、本日、封筒に入れて配布した依頼文とアンケート用紙（マークシート）をご覧ください。

教育目標 ⇒ 学校経営重点計画 ⇒ 実施 ⇒ 自己評価 ⇒ 学校関係者評価 ⇒ 学校改善へ

### 学校評価の目的

学校評価は、子供たちの姿とともに、学校の教育活動や具体的な方策、さらにはその成果や結果を客観的に評価し、今後の学校改善に生かしていくものです。

#### 学校運営の改善と発展



学校として目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さを検証することにより、組織的に学校運営を改善する。



みんなの力が  
学校を支え  
学校を変える

#### 教育の質の保証・向上

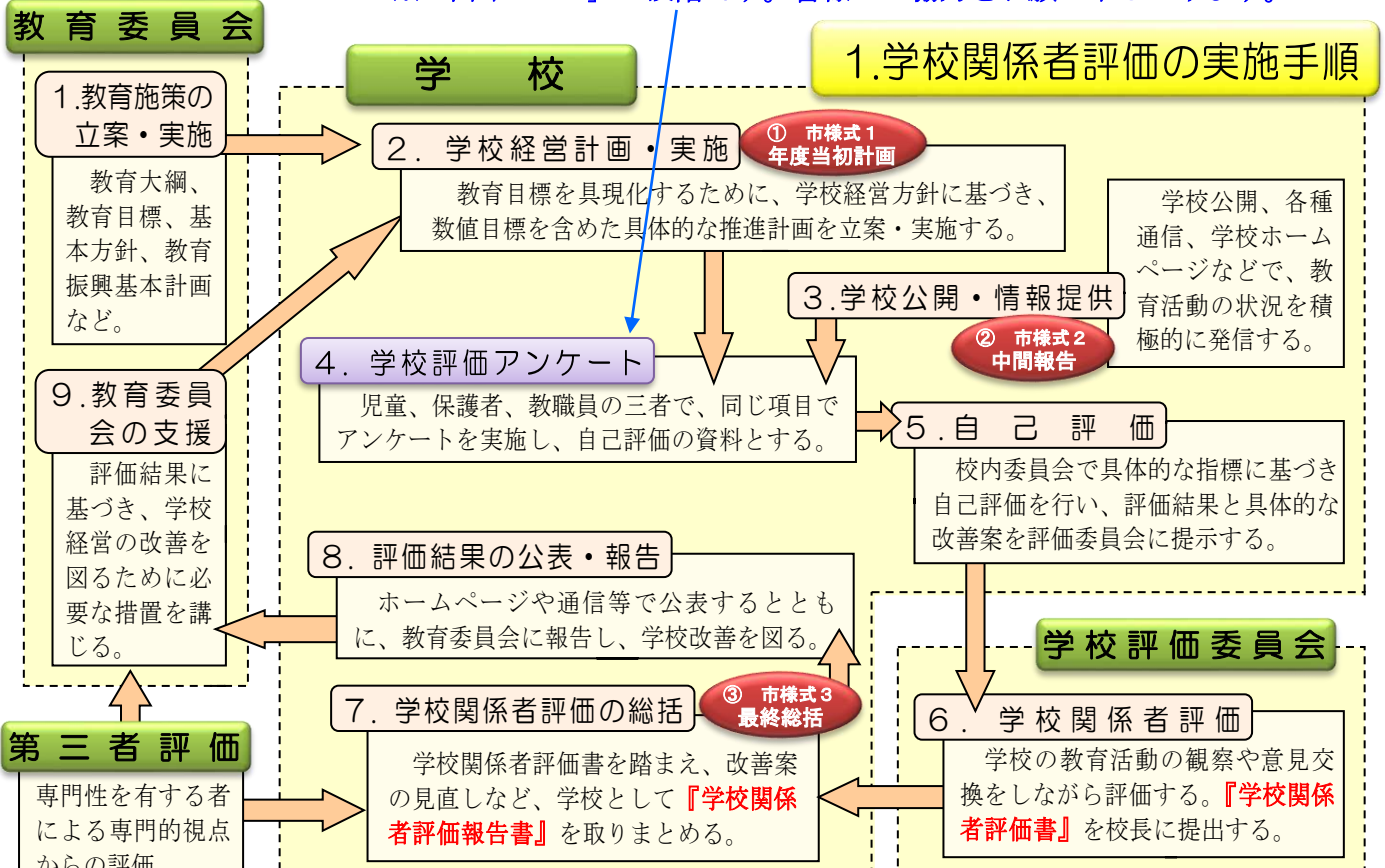
評価結果を踏まえて、教育委員会等が、学校に対する支援・改善等の必要な措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図る。

#### 家庭・地域との連携

学校評価の実施、結果の公表により、保護者や地域からの理解と参画、協力を得て、信頼される「社会に開かれた教育課程の実現」を進める。

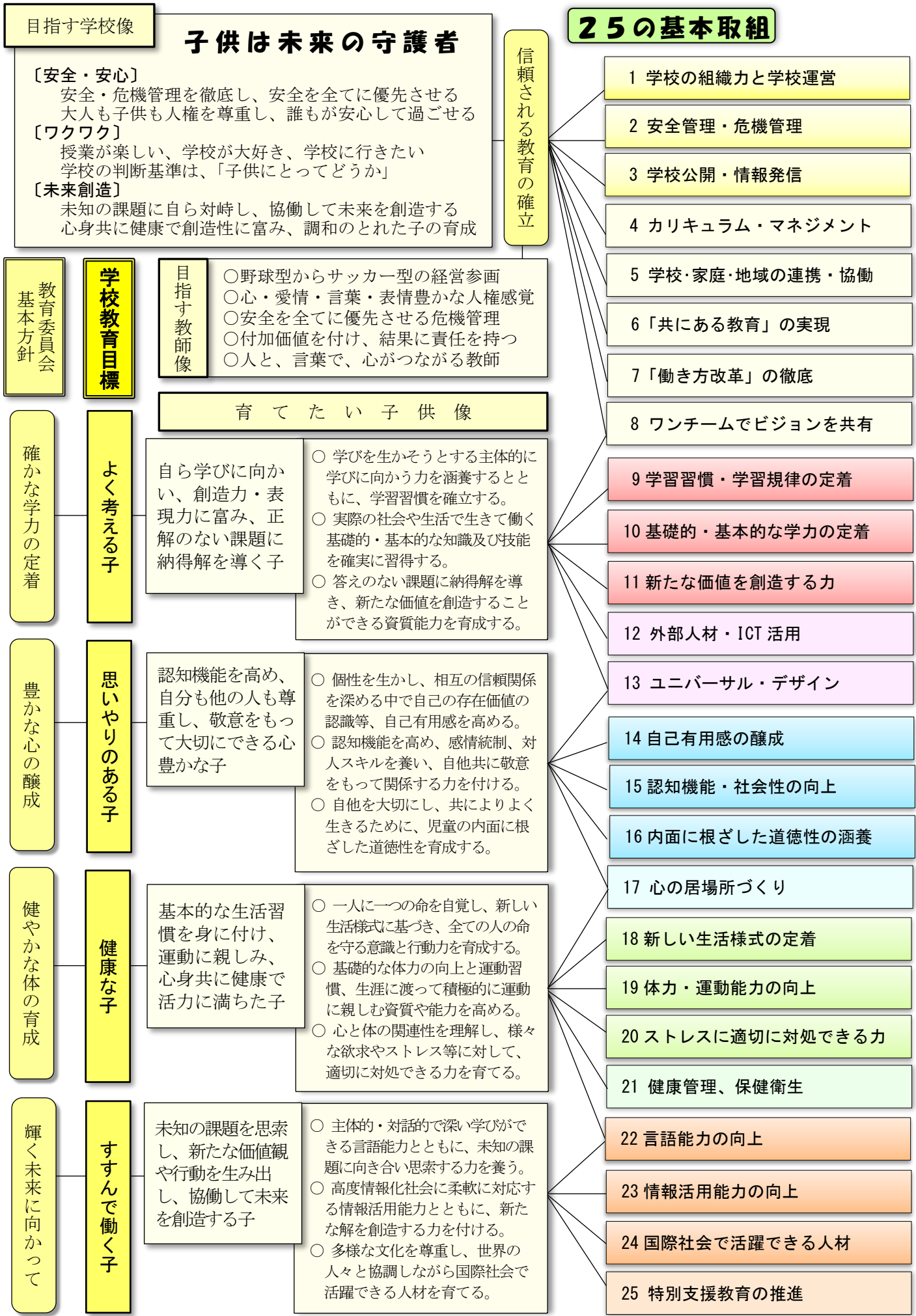
本日、「学校評価アンケート」をご依頼します。次ページの参考資料もご覧下さい。

※ 下図の「4」の段階です。皆様のご協力をお願い申し上げます。



今年度は未実施。

※ 上図の市様式1～3（①年度当初計画、②中間報告、③最終総括）は、昭島市教育委員会の統一様式「学校経営重点計画」によるものです。学校ホームページにも掲載しています。



	No.	評価項目	評価内容(学校経営目標)	進捗状況(成果と課題)
信頼される教育の確立	1	学校の組織力と学校運営	校長が精度の高い地図と羅針盤をもって明確な経営方針を示し、全職員が経営参画できる同僚性と協働性を高める。	明確な学校経営方針の下、具体的な施策と目標に基づき、各分掌が密接に連携して組織的な学校力が向上している。
	2	安全管理 危機管理	児童の安全安心を全てに優先させ、命を守るために、危険予知・未然防止の徹底等、安全管理・危機管理を徹底する。	保護者・行政等との協働による通学路安全マップの作成、iPadによる不審者対応訓練など常に最新の危機管理に努めている。
	3	学校公開 情報発信	学校行事や学校公開日などの機会を多く設けるとともに、学校方針や活動状況など、有用な情報を積極的に伝える。	コロナ禍においても、行事や授業公開、学校 HP 等、内容・方法・形態等を工夫して多彩に公開・発信している。
	4	カリキュラム マネジメント	教育目標達成のため、教科横断的に各教科等の教育内容を相互に関連付け、配列し、教育課程全体と往還させる。	育てたい子供像を明確にし、教育課程全体を関連付けながら指導計画を立て、課題に向き合う児童を育成している。
	5	学校・家庭・地域の連携協働	教育活動に必要な人的・物的資源を、地域等の外部の資源も含めて活用しながら効果的に組み合わせる。	学校と保護者が情報を共有するとともに、外部人材や保護者の協力を得ながら、信頼感が高まっていると感じている。
	6	共にある教育の実現	学校・保護者・地域が互いに当事者となり、未来の学校の姿を見据えて共通の目標を共有し、教育課程を編成する。	共に子供を育てるといふ保護者の意識が高く、学校の教育に対して肯定的なご理解とご協力をいただいている。
	7	働き方改革の徹底	全職員が、働き方改革の意義を理解し、野球型からサッカー型の職務行動へと変革し、個が自律した組織とする。	推進プランを強化、効率化することで、職員研修や教育相談、補習等の時間を確保し、教育に専念できるようにしている。
	8	ワンチームで ビジョンを共有	通常級、専科、さくら学級、きこえとことば、大空教室、事務職員等、すべてが同一のビジョンを共有する組織とする。	内に開かれた教育を実現し、ワンチームで運営することにより、各自の専門性など、教育資源を有効に生かしている。
確かな学力の定着	9	学習習慣・学習規律の定着	学びを生かそうとする主体的に学びに向かう力を涵養するとともに、学習習慣を確立する。	放課後補習「ふじみ寺小屋」を毎週 1 時間程度実施し、基礎学力とともに学習に向かう姿勢が定着しつつある。
	10	基礎・基本的な学力の定着	実際の社会や生活で生きて働く基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得する。	主体的な学びにつながるように、板書や発問などの工夫改善とともに、児童理解に基づいた指導に努めている。
	11	新たな価値を創造する力	答えのない課題に納得解を導き、新たな価値を創造することができる資質能力を育成する。	自ら考え判断し表現する学習や、友達との学び合い、教え合いなどを通して、学ぶ楽しさ、学びに向かう姿勢が向上しつつある。
	12	外部人材 ICT 活用	各教科等で外部人材や ICT を効果的に活用し、児童の興味・関心を高め、自ら学ぶ力や学び合い、教え合う力を付ける。	出前授業などでの外部人材や ICT を効果的に活用し、児童の興味・関心を高め、学ぶ力が付くよう努めている。
	13	ユニバーサル デザイン	ユニバーサル・デザインによる分かりやすい授業、やさしい授業、個に応じた指導の工夫に努め、適切な支援を行う。	すべての児童にとって分かりやすい授業を推進し、授業特別支援教室等とも連携して、個に応じた指導を工夫している。
豊かな心の醸成	14	自己有用感の醸成	個性を生かし、相互の信頼関係を深める中で自己の存在価値の認識等、自己有用感を高める。	学校行事や縦割班活動、児童集会等を通して、互いに認め合い、自分の良さを発揮している児童が多くなった。
	15	認知機能・社会性の向上	認知機能を高め、感情統制、対人スキルを養い、自他共に敬意をもって関係する力を付ける。	コグトレや学級活動等を通して、物事を集中してやり抜くことや、人と敬意をもって関係する姿勢が高まってきた。
	16	内面に根ざした 道徳性の涵養	自他を大切に、共によりよく生きるために、児童の内面に根ざした道徳性を育成する。	幅広い視点で、様々な考えを認め合い議論することで、自分の言葉で自分の意見や思いを語る姿勢や力が付いてきた。
	17	心の居場所づくり	一人一人の居場所づくりや心に寄り添う相談など、不登校等、一人で悩みを抱えない相談体制を構築する。	SOSカードや教育相談等を通して、自他ともに認め合い、学校が穏やかで居心地の良い場所と感じる児童が多くなった。
健やかな体の育成	18	新しい生活様式の定着	一人に一つの命を自覚し、新しい生活様式に基づき、全ての人の命を守る意識と行動力を育成する。	感染防止の取り組み等を通して、基本的な生活習慣や健康について、家庭との信頼関係を築いている。
	19	体力・運動能力の向上	基礎的な体力の向上と運動習慣、生涯に渡って積極的に運動に親しむ資質や能力を高める。	体育集会も再開し、元気アップガイドブックに沿って、体育委員や指導員を活用した取り組みを始めている。
	20	ストレスに 対処できる力	心と体の関連性を理解し、様々な欲求やストレス等に対して、適切に対処できる力を育てる。	SOS の出し方授業など多様な対処方法を学ぶとともに、話しやすい大人が校内に沢山いるという雰囲気が定着した。
	21	健康管理 保健衛生	すべての子供たちが「一人にひとつの命」を自覚し、かけがえない命を自ら守ろうとする意識と行動力を育成する。	全教育活動を通して全職員が健康管理に携わるとともに保護者の理解と協力が極めて高く、徹底している。
輝く未来に向かって	22	言語能力の向上	学校図書館の機能の充実を図り、言語能力とともに、未知の課題に向き合い思索する力を育成する。	学校図書館の環境整備を進め、読書・学習・情報センター機能をもたせ、様々な授業で活用するようになった。
	23	情報活用能力の向上	1人1台端末やオンライン活用を含め、情報活用能力を育成するとともに、新たな解を創造する力を醸成する。	各教科等の「見方・考え方を深めるツール」としてタブレットを効果的に活用し情報活用能力が高まっている。
	24	国際社会で活躍 できる人材	日本人としての自覚と誇りを持ち、自ら学び行動できる国際感覚を備え、多様性を尊重し、共生・共助社会の実現を目指す。	これまで各学年が取り組んできたキャリア教育を、市統一の様式を活用して、より系統的に積み重ねている。
	25	特別支援教育の推進	校内委員会を中心に、学校生活支援シート及び個別指導計画を作成し、特別支援教育を組織的に推進する。	校内委員会を中心に全教職員の共通理解を図り、すべての児童一人一人を全員で支援できる体制を整えている。

12月の生活目標  
「相手の気持ちを考えて、  
言葉づかいに気をつけよう」

12月の保健目標  
「こまめに水を飲みましょう」



12月10日は「世界人権デー」です

<12月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
12月の避難訓練は、予告無しのため、記載しておりません。		持久走週間(始) 1 特別時程4時間 定時退勤日	2	3 保護者会(1, 2, 3年)	4	5
6 安全指導朝会・人権集会 保護者会(4,5,6年) 人権パネル展(市役所)	7 巡回相談 学力向上を図る ための調査(4年)	8 委員会活動 定時退勤日	9	10 持久走週間(終) ふじみ寺子屋 世界人権デー	11	12
13 校長講話	14	15 クラブ活動 定時退勤日	16	17 ふじみ寺子屋	18 土曜補習	19
20 4時間授業 冬休み図書貸出し(始)	21 4時間授業 研究授業(1-1)	22 4時間授業 定時退勤日	23 4時間授業 給食(終) 大掃除	24 終業式	25	26
27 冬期休業(始) 学校閉庁日	28 学校閉庁日	29 機械警備(始) 管理員不在不在	30	31	1/1 元日	2
3 機械警備(終)	4 学校閉庁日	5	6	7 冬期休業(終)	8	9
10 (祝)成人の日	11 始業式					

※緊急事態宣言・まん延防止措置がとられた場合は、土曜補習は開催いたしません。

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、予定が変更になる場合がございます。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしく願いいたします。

3学期 土曜授業日・学校公開日 変更について

当初、1月15日(土)に土曜授業を予定しておりましたが、同日午後の特別支援学級合同学習発表会が中止となったことから、1月15日(土)はお休みとし、1月29日(土)を土曜授業日といたします。また、31・1日の学校公開を変更し、この29日(土)に学校公開を実施いたします。あわせて、1月17日(月)は通常授業となり、1月31日(月)が振替休業日となります。詳細は、後日お知らせいたします。

人権標語(5年) 富士見丘小学校の代表作品

- ・とどけよう ひとりのやさしさ みんなのために (            さん)
- ・あきらめない いじめ<sup>ゼロ</sup>も 差別<sup>ゼロ</sup>も (            さん)
- ・大事にしよう 生まれたキセキ 大事にしよう 出会えた君も (            さん)